

JET からの手紙

外国人にやさしい街になるために ～池田市の魅力やおもてなしの心～

元大阪府池田市人権・文化国際課

Tori Leonhard (トリ・レオンハート)

はじめに

私は、池田市にとって初の国際交流員（CIR）そして唯一の JET プログラムの参加者として 2019 年 7 月に着任しました。大学を卒業したばかりの私は、今まで池田市について聞いたことがなく、知り合いもない土地で初めての仕事をすることに、半分わくわく、半分緊張しながらもかなり高いハードルを感じていました。

今までなかったポジションで自分は何ができるか、最初はとても戸惑いましたが、同僚や先輩に助けをもらいながら、自分の仕事ができるようになり、CIR としてのやりがいを見つけていきました。そのなかで、池田市の人々の温かいおもてなしの心に出会いました。

池田市は大阪市内から 25 分程度の穏やかな住宅都市で、昔から交通の要衝として栄え、周りには山や川の自然が溢れています。歴史にも誇りがある池田市に住んでみて、街としてのさまざまな魅力を知りました。そのような中で、池田市の素敵な所をより多くの人々に伝えたいと思いはじめ、CIR の仕事を通して、さまざまな PR 事業に取り組みました。

CIR としての仕事

池田市の CIR として、外国人市民対応などの英語の担当業務をメインに、地域の国際交流の推進を図るさまざまな事業に従事してきました。これまでの 2 年間、業務内容は市内・庁内の翻訳や通訳はもちろん、多文化や英語での事業実施、海外向けの PR 活動や資料の作成、市の公式 SNS の広報担当や管理などを経験する事ができました。

市役所では、CIR というのは特別な立場なため、所属

課のみならず、さまざまな課と協力しながら多文化共生やインバウンドを推進しています。業務上、多くの方々と関わる機会があり、池田市の人や市としての魅力を知る事ができました。



みのおエフエム（ラジオ）でのライブインタビュー

池田市の PR 活動への取り組み

池田市といえば、世界中で愛されているチキンラーメンとカップヌードルの発祥の地としてのイメージが強いです。私は、カップヌードルミュージアムを訪れる多くの外国人にカップヌードル以外の池田市の魅力を紹介したいと考えました。

2019 年 9 月に開催された「いけだおもてなし隊」という池田市の英語ボランティアガイドグループと 9 月から 12 月にかけて、いけだおもてなし隊との交流カップヌードルミュージアムを拠点とし、外国人観光客に声を掛け、五月山動物園など、池田の魅力溢れる施設や場所を案内しました。



担当者としてボランティアと良好な関係を築きながら活動スケジュールの作成や、養成講座、研修会、意見交換会を行いました。新型コロナウイルスの影響で、2020 年の 1 月以降中止となってしまいましたが、短い活動期間でも 9,000 人以上の観光客を案内する事ができました。

そのほかにも海外・国内向けの PR 活動の 1 つとして、池田市観光協会の PR 動画に出演し、池田市の魅力を発信し、その動画が「日本国際観光映像祭」の日本部門オフィ

シャルノミネート作品に選ばれました。池田市のあまり知られていない魅力的な事柄を紹介した「Discover Ikeda」という動画シリーズは、伝統的な事から新たに取り組んでいる事業も紹介しています。



「Discover Ikeda」撮影中の様子

特に誇りに思うのは空港・観光課の同僚と共に考えた「食のおもてなしプロジェクト」という多様な食のニーズにこたえる事業の立ち上げです。

今でも池田市にあるベジタリアン・ヴィーガン対応が可能な店舗やムスリムフレンドリーな店舗の情報を発信しています。「Discover Ikeda」でも特集し、自分もベジタリアンとしての思いを伝える事ができました。

YouTubeにて「Discover Ikeda」と検索すると、見ることができますので、是非ご覧ください。

SNSを通して

私が池田市に着任した時は、Instagramのアカウントがなかったため、池田市での最初の仕事として英語版の公式Instagramを作成しました。アカウントの目指すイメージや目標として、ターゲットになる層を選定し、投稿する文章、写真構成を一から考えました。



公式Instagramのチラシ

外国人としての目線から池田市の魅力を、施設、イベント、自然、店や日常生活を紹介する形で、インバウンド向けのPRを中心に発信しています。外国人観光客が実際に池田市を訪れる際、街のガイドとしても利用できますし、池田市に興味を持つきっかけにもなります。2年間で、400人以上のフォロワーを集め、多くの人に池田市の魅力を伝える事ができました。

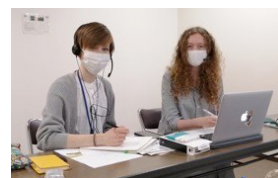
コロナ禍でもできること

コロナ禍でもできるSNS以外のPRの推進や異文化理解を促す方法を考えた時に、ポッドキャストというインターネットで聞くラジオを思い付き、自ら企画提案を行いました。

隣の箕面市で活動されているニュージーランド出身のCIRのZea Rose（ズィア・ローズ）さんと2人で番組

を立ち上げる事になりました。

「Aussie x Kiwi おしゃべり時間～バイリンガルポッドキャスト～」という番組で、英語と日本語を通し、主に市ポッドキャスト録音の様子民に向けてオーストラリアとニュージーランドの文化の紹介と、外国人として日本に住み始めて感じた事などを紹介しました。月2回配信しており、視聴者数は100人以上いました。配信を楽しみにしてくれている視聴者も多く、英語の勉強にもなると喜んでもらえました。



最後に

池田市のCIRとしてさまざまな人々と交流をした事で、異文化理解や外国人への思いを広げる事ができ、よりフレンドリーな街になったと感じています。池田市での勤務のおかげで沢山の経験や挑戦をすることができ、自分も成長する事ができました。

私にとって、日本の魅力は東京や大阪のような大きい都市だけではなく、池田市のような街の穴場スポットや人々の温かい心だと思えます。おもてなしや魅力に溢れている池田市、私が愛している街を是非訪ねてみてください。

私にとって、日本の魅力は東京や大阪のような大きい都市だけではなく、池田市のような街の穴場スポットや人々の温かい心だと思えます。おもてなしや魅力に溢れている池田市、私が愛している街を是非訪ねてみてください。



池田市観光協会 HP での動画配信

プロフィール



Tori Leonhard (トリ・レオンハード)

西オーストラリアのパース出身。2019年の7月から、2年間、池田市役所で国際交流員として勤務。西オーストラリア大学卒、日本語と美術を専攻。

2016～17年、1年間神戸大学に留学をしていたことがきっかけで、卒業後JETプログラムに応募。趣味はランニング・筋トレ、お菓子作り、絵を描いたりすること。将来、オーストラリアと日本の懸け橋となり、国際的なコミュニケーションや異文化理解を広げたい。